

令和7年度 第77回日本ハンドボール選手権大会 北海道大会

大会要項（男女）

1 大会名	令和7年度第77回日本ハンドボール選手権大会北海道大会		
2 主 催	(公財)日本ハンドボール協会		
3 主 管	北海道ハンドボール協会		
4 協 賛	(株)モルテン (株)オールイントラベル		
5 開催期日	令和7年10月25日(土)～26日(日)		
6 開催場所	10月25日(土)	札幌西高等学校	札幌市中央区宮の森4条8丁目1番地
	10月26日(日)	東海大学札幌校	札幌市南区南沢5条1丁目1-1
7 審判会議	書面にて確認		
8 代表者会議	行わない。注意事項に関しては、事前に各チームへ文書にてお知らせします。		
9 開会式	行わない。		
10 参加資格	令和7年度(公財)日本ハンドボール協会(以下、日本協会とする)に登録したチームであること。 登録区分を高校生、高専、学連、一般Aとする。 令和7年度日本協会に登録した個人であること。 各チームの選手、チーム役員の参加資格について、日本協会の登録規定による。 外国籍選手の試合エントリーはフリーですがオンコートはCP2名、GK1名 合計最大3名までとする。		
11 参加料	参加料は1チーム15,000円。		
12 チーム編成	1) 大会エントリー(参加申し込み)は1チーム役員6名、選手18名とする。 2) 試合エントリー(各試合に出場するメンバー)は1チーム役員5名(内1名を責任者とする。) 選手16名とする。 3) 本大会に参加するチーム役員及び選手は、他のチーム役員或は選手として重複しては ならない。 4) 申込み後のチームの編成の変更は、選手変更届に必要事項を記入し、前日までに 大会本部へ提出することで認められる。なお、選手変更に関する証明書の提出 は求めない。 5) チーム役員が選手を兼ねる場合は、選手としても登録していかなければならない。 その場合、役員の補充はできない。 6) 背番号は申込み時の背番号と同一の背番号を使用しなければならない。 7) 競技中の交代地域には大会エントリーした役員及び選手であって、さらに当該試合に エントリーしたチーム役員及び選手以外立ち入ることはできない。チーム役員に登録さ れていない選手は試合エントリーされていない場合、チーム役員として交代地域に入る ことはできない。 トレーナー資格を有し、トレーナー業務を専任する場合、事前に氏名を特定出来ない者 に対し、1名を限度として交代地域外に席を設け業務を行うことを許可する。 ただし、いかなる場合もコート内、交代地域に立ち入ることを禁止する。		
13 競技規則	1) 令和7年度日本協会競技規則による。 2) 松ヤニ、松ヤニスプレーの使用は認めない。		
14 競技方法	1) トーナメント形式で行う。 2) 試合終了時に同点の場合は第1延長まで行い、第1延長でも同点の場合は7mスロー コンテストで勝敗を決する。		

15 ユニフォーム

- 1) 競技規則に示されている通りのユニフォームを用意すること。背番号が見にくいデザイン色の使用は避けること。アンダーシャツ、パンツ、ソーター等の使用は日本協会規定を採用する。ソックスの色も統一すること。
- 2) 対戦チームと色の異なるユニフォームを用意すること。事前に調整することが望ましいが万一、トスの時に審判員が混乱する色であると判断した時は、組み合わせ表の番号の大きいチームがユニフォームの変更をする。
各チームは試合ごとにCP,GKそれぞれ2着用意すること。
同試合に用いるGKのユニフォームはすべて同色でなければならない。
- 3) 各試合CP,GKそれぞれのユニフォームの色は4色とならなければならない。

16 試合球

17 申し込み

18 組み合わせ

19 その他

男子:モルテンH3A5000-B(3号球) 女子:モルテンH2A5000-B(2号球)

申込期限は令和7年10月3日(金)完了とする。

申込先は北海道ハンドボール協会 高橋英明までメールにて申し込むこと。

アドレス jump24cm@ms8.ncv.ne.jp

参加料は大会当日会場に持参のこと。

トーナメント方式(カテゴリーが被らないようにシードする。)

競技中に負った傷害については応急処置、救急車の手配はするが、その後は各チームの責任において行う。各種保険は各チームで加入すること。

不明な点があれば北海道ハンドボール協会 高橋英明までご連絡下さい。

TEL 090-9086-1370 jump24cm@ms8.ncv.ne.jp

* 優勝チームは令和7年12月17日～12月21日広島市にて開催の日本選手権へ出場のこと。

* 1日目と2日目の会場が異なりますのでご注意ください。